

年頭の辞

田中豊蔵

金木町長



この極めて厳しい環境の中で、昨年度は、町営住宅十二戸、喜良市老人福祉センター、第二保育所、自然休養村管理センター等の建設を実施し、また、公立金木病院の着工にこぎつける

一、行財政改革については、国、県の動向をにらみながら、事務、事業、機構等の見直しを行い、経費の節減に努める。
二、金木中学校校舎改築問題に目途をつける。

援助等被災農家救済のため全力を尽しましたが、必ずしも満足のいくものでなかったかも知れません。昨年度から本格化した行財政改革の推進で、好むと好まざるとにかかわらず、これまでと違った厳しい行財政運営を強いられております。

町長に就任して早くも三年目を迎えることになるわけですが、今年はそのことさらに全力を尽したいと考えております。

農業共済金や制度資金の獲得、救農土木事業の実施、転作互助金の

内外とも現下の諸情勢は誠に厳しいものがあります。心を含ませ、創意と工夫をもってこの難局に対処するならば、必ずや明るい展望がひらけるものと確信いたしております。

新年明けましておめでとうございます。昨年は二年続きの冷夏冷害で、農家のみならず、商工関係者にとっても大変な年でありました。

さて、昭和五十七年度は「三度」という言葉もあるように、今年も冷夏冷害にならない、という保証は

三、冷害予防対策、転作作目の開発・定着化、農業集団の育成等により、農業収入の安定向上を図る。

四、町民憲章の制定、長期総合計画に着手。

五、児童、老人福祉施設の充実。
六、屏風山内真部線（青森）（金木間）、神田橋の架替、小田川改修の促進。
七、ばんえい競馬の促進。
八、以上年頭に当り所感の一端を申し述べましたが、町民の皆様のご理解ご協力をお願いするとともに、ご健勝を心からお祈り申し上げます。



福祉の向上をめざして、総工費1,615万円で喜良市地区に建設、昨年12月に完成しました。



昨年建設した主な施設

昭和53年度から総事業費7億円で自然休養村整備事業が進められ、この管理センター（総工費1億2千万円）の完成ですべての事業が完了しました。

昭和57年

町議会議長

秋元武治



昭和五十七年の年頭に当り、町議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

わたくしは、昨年三月第九十五回定例町議会におきまして、図らずも議長の要職につきましたが、おかげをもちまして大過なく新年を迎えることが出来ました。これもひとえに町民各位のご支援とご協力の賜であることから感謝の意を表する次第であります。

わたくし達が生きているうちは二度とこのようなことはないと思いたし、又、再び、あのよ

うな目には会いたくないという農家各位の悲痛な願いも空しく、二年続きの冷害と、それに追いつき追いつかぬように当地方を襲った台風十五号により、昨年は農作物、特に水稲は壊滅的打撃を受けました

が被災農家の方々には心からお見舞いを申し上げる次第であります。

さて、昨年の我が金木町

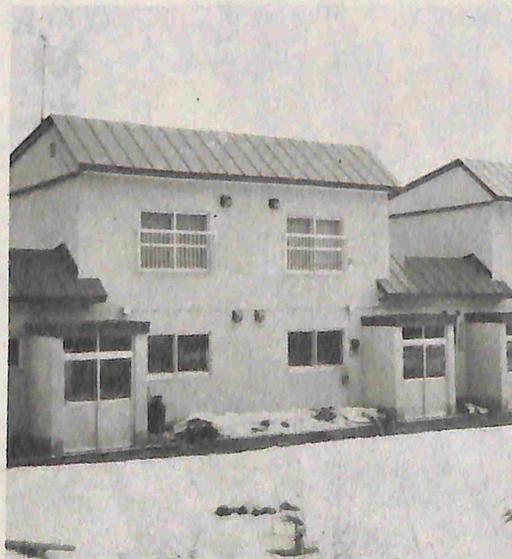
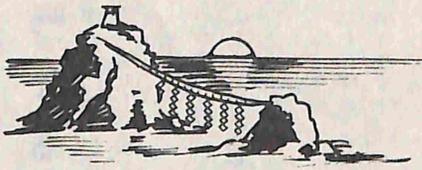
の主な事業は、喜良市老人福祉センター新築工事、老朽化に伴う町立第二保育所改築工事、金木団地に引き続き建設中の公営住宅等が完成、又、芦野公園地内民俗資料館傍に建設中の自然休養村管理センターも五十六年度中に完成することになっておりますし、町の事業以外ではありますが、金木町商工会員永年の宿願であった商工会館が完工致しております。さらに特筆すべきものとして金木、中里

町両町で運営されている組合立金木病院新築工事の着工があげられます。金木病院は建設されてから、二十年近い年月を経たため、老朽が甚しい状態で利用者に何かと不便をかけておりましたが、総工費二十五億円をもってこのほど着工の運びとなりました。工事は五十八年度までの三カ年に亘る継続事業であります。完成の暁には金木以北はもとより、稲垣、車力を含めた

広い地域の医療の殿堂として活躍するものと期待するものであります。それにしましても、町の財政状況を見ますと、地方自治体の全国的傾向とは申しながら、あまり芳しくなく今後の町づくりが懸念されますが我々町議会といたしましては、住民の代表として本年もまた終始公正に町民の信託に

応え、町政の諸問題を慎重に審議し、町民各位のご期待に添うよう努力する決意であります。年頭にあたり、町民の皆さんの全面的なご援助、ご指導をお願い申し上げます。と共今年こそは、よい年でありませう、お祈りいたしまして年頭のごあいさつといたします。

よい年でありませう、お祈りいたしまして年頭のごあいさつといたします。



昨年十一月に総工費八千八百七十七万円、大東ヶ丘通りに十二戸の住宅が完成しました。(金木第二団地)



第一、第三保育所に続き、老朽化が進む第二保育所も総工費七千九百三十万円、昨年十二月に完成、子供達に喜ばれています。

まちのわだい

チャリティー

舞躍ショー開催

去る十二月十三日、町社会福祉協議会(花田一会長)では、中央公民館において「歳末たすけあいチャリティー舞踊ショー」を開催しました。



【ボランティアの舞踊団体】

ショーは、「花扇会」(中西清逸会長)、「あしの会」(大西タケ会長)らの協力で、津軽民謡や手踊りなど多彩な催しに、集った人たちから拍手が送られていました。

来年こそは

豊作で!

来年こそは豊作になりましよう!と去る十二月二十二日、川倉むらづくり協議会(白川兼春会長)では、川倉老人憩の家において収穫感謝祭、豊作祈願祭を行いました。



【来年に期待をかけて】

二年続きの冷害とあつて同協議会員たちは、早くも来年の収穫に思いをはせながら、今年取り入れた野菜などを奉納し祈っていました。

保育所など訪問

町の親睦グループ「十四日会」

(代表・田中豊蔵町長)のメンバーが去る十二月十一日、町内の保育所、児童館など合わせて七カ所をサンタクロースの装いで訪問、チビッコたちにお菓子をプレゼントしました。チビッコたちは、一足早いクリスマスプレゼントに大喜びで、同会のメンバーが大きな白い袋から取り出してはおみやげを手渡すと、この日のために練習した遊戯を披露、帰りがわに大きな声で「サンタのおじいさん、おみやげいっぱいありがとう。来年もまたきてね」と感謝しました。



【十四日会のメンバー】

しめ縄づくりに励む

「家内安全、無病息災」を祈って、喜良市老人クラブ

(三浦禅雄会長)、川倉老人クラブ(田中長蔵会長)では、去る十二月に稲ワラやスゲを使って、しめ縄づくりに励んでいました。編み上げたしめ縄は、神社などに奉納されます。



【心をこめて.....】



時記 初もうで

「せっかくの初もうでだから、おさい銭は千円のもりだったが、大混雑でさい銭箱まで近づけず、お札を投げて届かないから、百円玉を高く投げてきた」とは、ある初もうで客の話。

昨年一月一日〜四日間の初もうで客は、全国で約七千百万人と前年に比べて約四百六十万人も多く、史上最高を記録しました。これは、国民十人のうち六人が初もうでをした勘定になります(警察庁調べ)。もっとも、このところ各地でも福神もうでに人気が出てきているので、一人で七カ所回った人もいるわけですが.....

初もうでは、正月にその年初めて神社やお寺に参詣することですが、昔は、恵方(えほう)まいりとか恵方もうでと言って、その年の「吉の方角」にある神社仏閣にお参りすることが多かったようです。



恵方とは、中国から伝わった十干十二支の思想に根ざすもので、その年の干支(えと)によって「吉の方」と決められた方角を言います。そこで、その方角から幸運がくる、つまり歳徳神(としとくじん)が訪れてくると信じられていました。こうしたことから、その年の「吉の方角」にある社寺にお参りして、その年の福徳を祈ったのです。

しかし、最近では、交通の便が優先し、とりわけ都会に住む人たちは、終夜運転をしている沿線の神社やお寺に人気があるようです。また、マイカーで出かけて、初日の出を拝んでから参詣するという人も増えているようです。それはともかく、ことしも良い年でありましよう。

火の用心!

暖房器具の取扱いは火の元の確認を、おやすみ前には火の元の確認を。

パクパクおしして遊ぼう



〈用意するもの〉スーパーの紙袋 ●画用紙 ●クレヨンかフェルトペン ●のり(接着剤) ●はさみ ●ポテトチップなどの円筒形の紙箱 ●カッター ●割りばし ●輪ゴム ●布きれ ●セロファンテープ

〈パクパクおししの作り方〉

①幅のせまい方を上にします
②底の部分を内側に折る
③②のA部分を開き歯と口をかく
④②の形にもどし目鼻などをかく
⑤袋に手を入れパクパクさせる

①図のようにカッターでAとBを切り取る
②画用紙におししの顔をかき切り抜く
③図のように割りばしを輪ゴムでゆわえる
④割りばしのはしに上あご・下あごを箱の底の部分を利用して接着する布をかぶせて割りばしのはしをにぎってリットリするとおししの口がパクパクする

布と割りばしをゆわえる
上のおししの箱を上あごに接着する
輪ゴム
「ごきあがり」

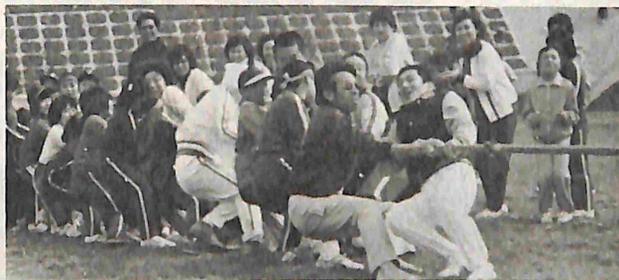


▲表紙

「豊作祈願と2年続きの冷害による不況ムードを吹き飛ばし、商工発展にける青年部の心意気を示そう」と、商工会青年部(葛西照光部長)では、豪華な「ミコシ」を作り去る12月23日、商工会館に関係者を集めて入魂式を行ないました。

この「ミコシ」は総ヒバ材で、幅1.5m、高さ2m、重さ150kgという立派なもので、川倉の大佐賀幸男さんが、盆過ぎから精魂こめて製作にとりかかっていたものです。

『今年こそは』という願いが込められたこの「ミコシ」で、沈滞ムードを吹き飛ばし、明るい活況のある年にしたいものです。



町民憲章にあなただの力を!

どんな集団においても、その集団の守るべきまきまりとか、達成しようとする目標とか理想とかを持って、それに向かって努力することとはきわめて大切なことでもあります。

家庭には家訓、会社には社訓、学校には校訓などがあるように、地方公共団体においても「憲章」を制定するところが多くなっています。

そこで、金木町でもこの「憲章」を制定することに、去る五十六年十一月七日、各団体等の代表三十

七人から成る金木町民憲章制定委員会を発足させました。

第一回目の委員会では、「町民憲章」は町民総参加つまり広く町民の皆様から意見をきいて、それを集約したものが望ましいということになりました。

そこで今後、町民の皆様の見解をきくために、児童生徒や各家庭のアンケート調査などを行う計画です。その際は何卒ご協力下さるようお願いいたします。

なお、町民憲章といっしよに、町の木、花、鳥もあわせて決めることにしており、制定の時期は五十七年十一月を予定しています。

お知らせ

「国の進学ローン」のご案内

国民金融公庫では、高校・大学へ進学されるお子様をお持ちのご家庭を対象として、進学資金貸付の利用を呼びかけています。

手続きも簡単ですので、借入を希望される方は公庫へ申込書をご請求ください。

取扱期間

昭和57年1月から4月まで

融資限度

1世帯50万円以内

利率

年8.3%

使途

学校への納付金、受験費用、教科書代、制服代、下宿の敷金など進学に必要な資金

返済方法

お子様の修学年限以内の元利均等月賦返済（ボーナス払併用もあります）

保証人

1名以上

進学保証基金利用の場合は不要

※その他、詳しいことは下記へお問合せください。

弘前市大町3の1の18

国民金融公庫弘前支店

☎0172-36-6303

出かせぎされる方 留守家族のみなさんへ

事故見舞金制度に加入を!

どんな制度

出かせぎされる方が安心して就労できるよう就労先で事故にあった時、または留守宅が火災にあった時に見舞金を給付する制度です。

加入できる人

1ヵ月以上1年未満居住地を離れて就労し、就労後は居住地に帰る人ならどなたでも加入できます。

加入の手続き

本人のほか家族、グループリーダー、出稼者団体役員などどなたでも手続きができます。

受付は町役場で行っております。

掛金

掛金は、年間1人600円です。

※詳しいことは、町役場町民課までお問合せ下さい。

昭和56年度4次 2等 陸・海・空士の募集

募集期間

昭和57年1月1日から
3月31日まで

試験期日

受付時に通知します

試験場

自衛隊青森地方連絡部
五所川原募集事務所
五所川原市末広町29の4

技能を習ってみませんか

県立母子福祉センターでは、母子家庭、寡婦等の方で和裁、洋裁編物手芸、速記、タイプを習いたい人を募集しております。

応募資格

- (1)県内に住む母子家庭の母、子女
- (2)寡婦
- (3)父子家庭の子女

受付期限

昭和57年3月15日まで
年の中途でも随時入所できます。

講習開始

昭和57年4月5日

※入所案内等についての詳しいことは町社会福祉協議会、福祉事務所または母子福祉センターにおたずねください。

歳末たすけあい運動

金木郵便局（山中満局長）職員一同が、町社会福祉協議会に歳末たすけあい寄付金として、5,394円を寄託しました。

編集後記

今年は、戌（イヌ）年。あなたにとってどのような年になりますでしょうか。

「犬も歩けば棒にあたる」とあるように、慎重な心配りのもとに積極的な努力を惜しまず、今年いっぱいはりきってすごしていきましょう。

また、金木だよりの発行にあっても、みなさんの御協力を願っています。

児童生徒の明るい選挙啓発標語集 ⑤

- よく考えて投票しよう 嘉瀬小5年 小山内 順也
- 金木町 だざいおさむが見はってる 〃 中野 拓次
- ちょっとまって、よく考えて選ぼう 金木中3年 山本 桂子
- 未来を見つめるその一票、正しい選挙が明るい町へ 〃 三浦 健也